

遠野町まちづくり計画策定に向けた

住民意向調査報告書

令和4年4月

遠野町まちづくり協議会

目 次

1. 調査概要	2
(1) 調査目的	2
(2) 調査方法	2
(3) 回収状況	2
(4) 調査項目	2
2. 回答者の属性	3
A 性別	3
B 年齢	3
C 家族構成	3
D 居住行政区	4
E 居住年数	4
3. 調査結果	5
全般	5
地域課題	6
地域活動	7
買い物支援	8
4. 意見・要望	
自由記述	9
調査票	11

1. 調査概要

(1) 調査目的

遠野町のさまざまな課題やまちづくりの進め方について、遠野町のみなさまのご意見をうかがい、「遠野町まちづくり計画」へ反映させるとともに、今後の住民自治推進に向けた仕組みづくりを検討するため、この意向調査を実施しました。

(2) 調査方法

調査方法	行政区長（自治会長）による配付及び回収
調査対象	各自治会の役員及び班長
調査期間	令和3年12月16日～令和4年1月15日

(3) 回収状況

対象者数	616人
回答者数	409人
回答割合	66.4%

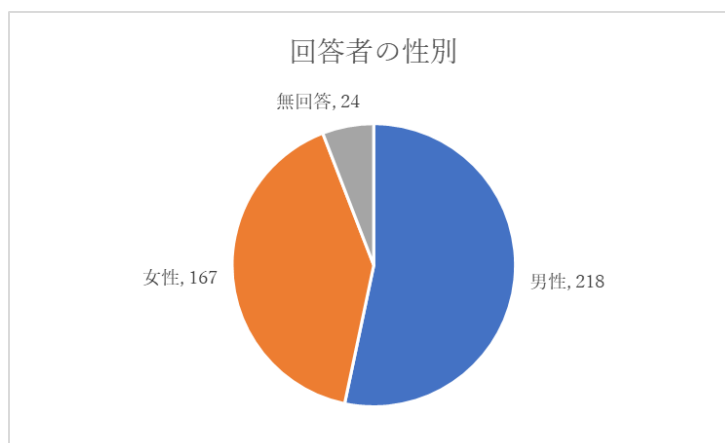
(4) 調査項目

回答者の属性	問1 A 性別 B 年齢 C 家族構成 D 居住行政区 E 居住年数
全般	問2 「遠野地区センター」をご存じですか。 問3 「遠野町まちづくり協議会」をご存じですか。 問4 「遠野地区センター」を「遠野町まちづくり協議会」が遠野市から業務委託されて運営していることをご存じですか。
地域課題	問5 今後、ともに支え合い住みよい地域社会をつくるためには、どのような取組が必要と思われますか。
地域活動	問6 今後、さまざまな地域活動に参加する場合、どのような条件が必要となりますか。
買い物支援	問7 普段、食料品や日用品などの買い物をする際、困っていると感じることはありますか。 問8 買い物で困ると感じるのはどのような理由からですか。
自由記述	遠野町の町づくりに関する、「意見」「要望」「アイデア」「夢」など。

2. 回答者の属性

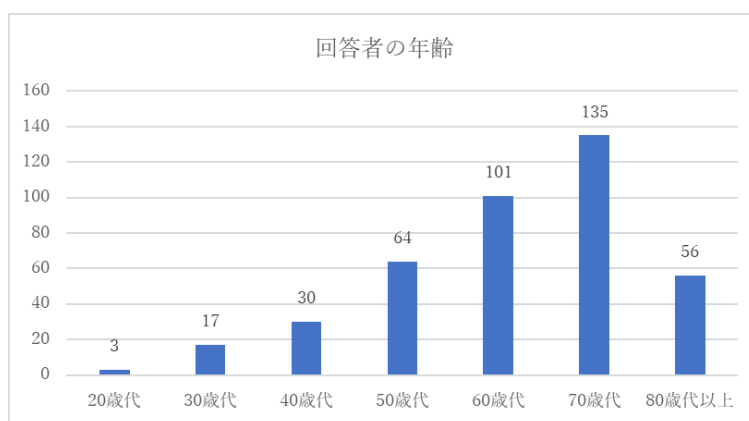
A 性別

区分	人数	割合
男性	218人	53.3%
女性	167人	40.8%
無回答	24人	5.9%
合計	409人	100.0%



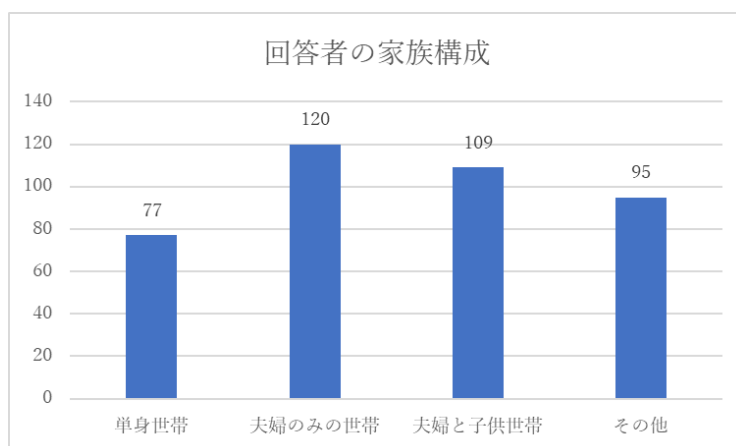
B 年齢

区分	人数	割合
20歳代	3人	0.7%
30歳代	17人	4.2%
40歳代	30人	7.3%
50歳代	64人	15.6%
60歳代	101人	24.7%
70歳代	135人	33.0%
80歳代以上	56人	13.7%
無回答	3人	0.7%
合計	409人	100.0%



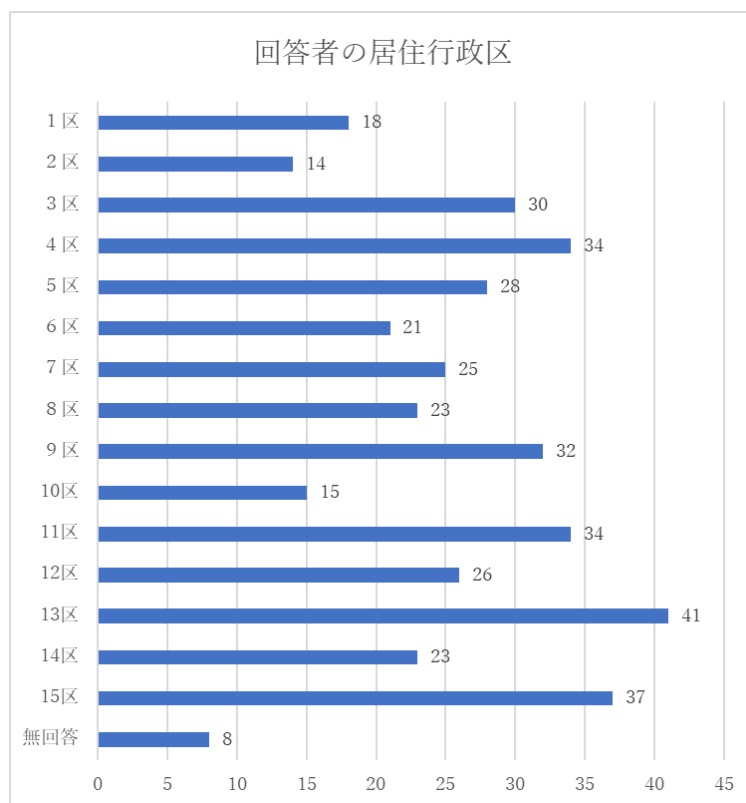
C 家族構成

区分	人数	割合
単身世帯	77人	18.8%
夫婦のみ	120人	29.3%
夫婦と子供	109人	26.7%
その他	95人	23.2%
無回答	8人	2.0%
合計	409人	100.0%



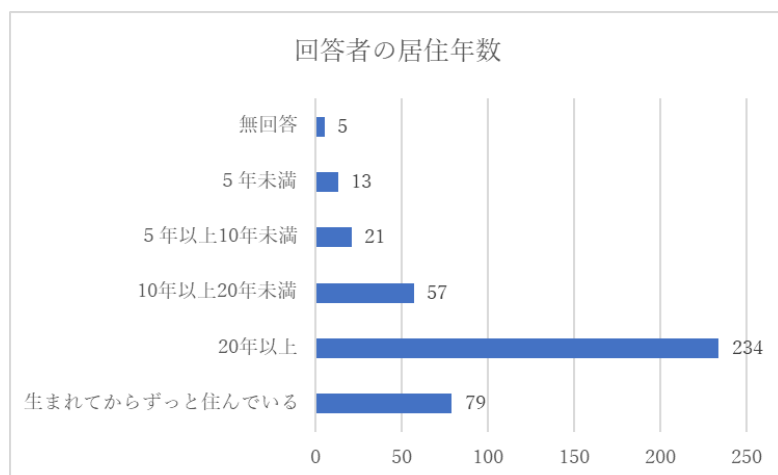
D 居住行政区

区分	人数	割合
1区	18人	4.4%
2区	14人	3.4%
3区	30人	7.3%
4区	34人	8.3%
5区	28人	6.8%
6区	21人	5.1%
7区	25人	6.1%
8区	23人	5.6%
9区	32人	7.8%
10区	15人	3.7%
11区	34人	8.3%
12区	26人	6.4%
13区	41人	10.0%
14区	23人	5.6%
15区	37人	9.0%
無回答	8人	2.0%
合計	409人	100.0%



D 居住年数

区分	人数	割合
生まれてからずっと	79人	19.3%
20年以上	234人	57.2%
10年以上20年未満	57人	13.9%
5年以上10年未満	21人	5.1%
5年未満	13人	3.2%
無回答	5人	1.2%
合計	409人	100.0%

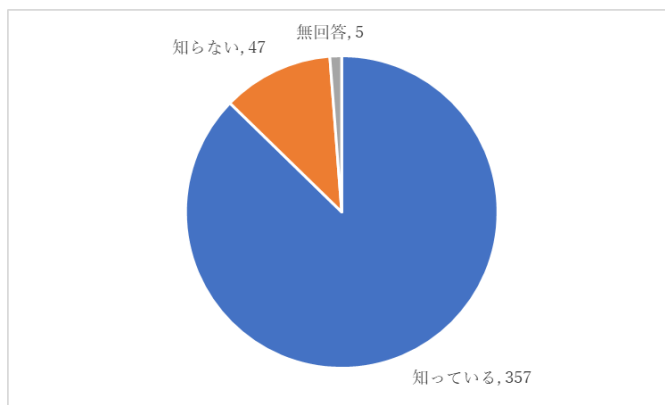


3. 調査結果

【全 般】

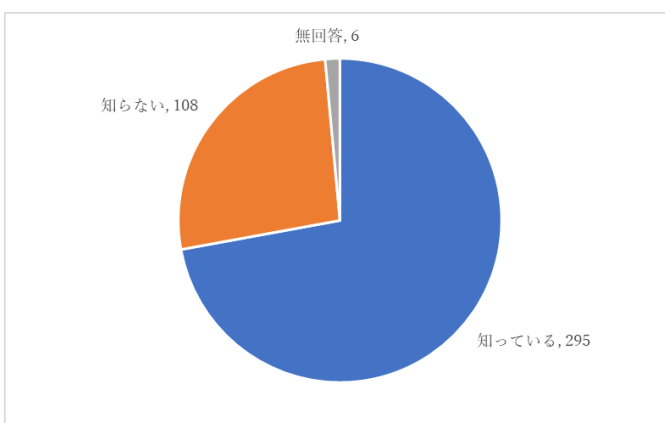
問2 遠野地区センターをご存じですか。

区分	人数	割合
知っている	357人	87.3%
知らない	47人	11.5%
無回答	5人	1.2%
合計	409人	100.0%



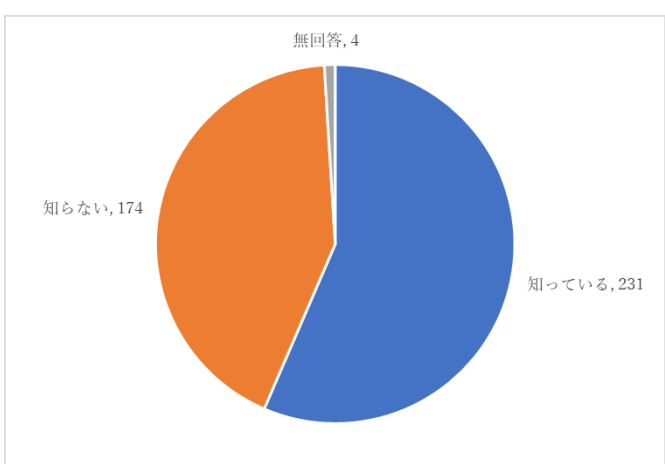
問3 遠野町まちづくり協議会をご存じですか。

区分	人数	割合
知っている	295人	72.1%
知らない	108人	26.4%
無回答	6人	1.5%
合計	409人	100.0%



問4 遠野地区センターを遠野町まちづくり協議会が遠野市から業務委託されて運営していることをご存じですか。

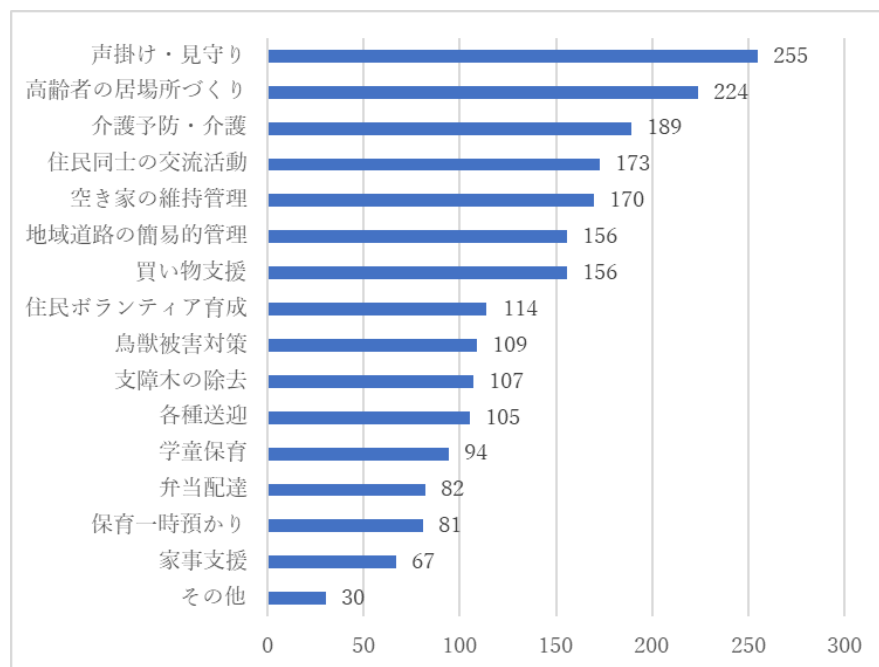
区分	人数	割合
知っている	231人	56.5%
知らない	174人	42.5%
無回答	4人	1.0%
合計	409人	100.0%



【地域課題】

問5 今後、ともに支え合い住みよい地域社会をつくるためにはどのような取組が必要と思われますか（複数回答）。

順位	区分	人数	割合
1	声掛け・見守り	255人	62.3%
2	高齢者の居場所づくり	224人	54.8%
3	介護予防・介護	189人	46.2%
4	住民同士の交流活動	173人	42.3%
5	空き家の維持管理	170人	41.6%
6	買い物支援	156人	38.1%
7	地域道路の簡易的管理	156人	38.1%
8	住民ボランティア育成	114人	27.9%
9	鳥獣被害対策	109人	26.7%
10	支障木の除去	107人	26.2%
11	各種送迎	105人	25.7%
12	学童保育	94人	23.0%
13	弁当配達	82人	20.0%
14	保育一時預かり	81人	19.8%
15	家事支援	67人	16.4%
16	その他	30人	7.3%



(問5 その他の記述)

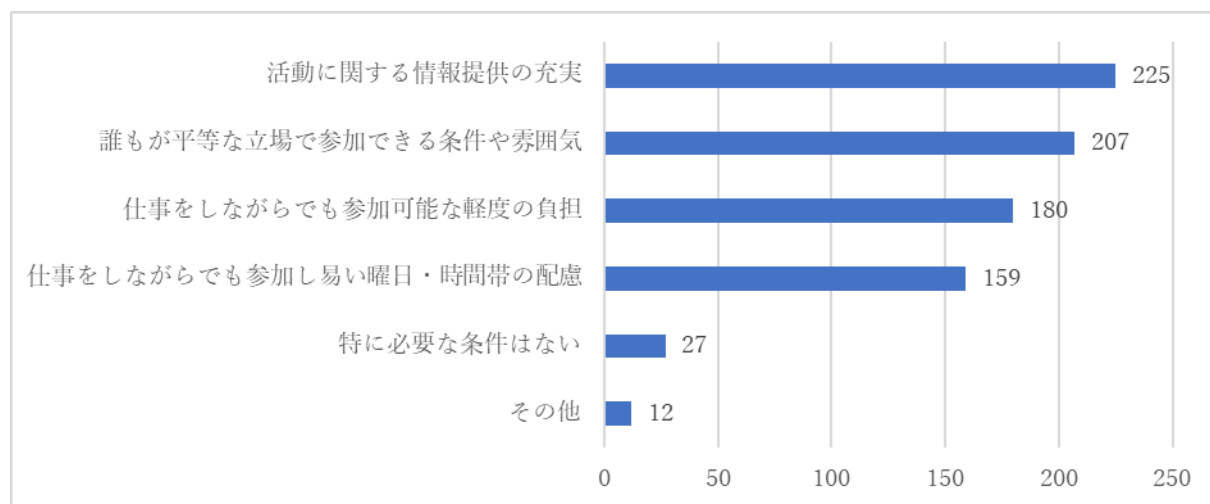
- ①高齢者の一人暮らしの支援、②登下校の子供の見守り（防犯）、③除雪（高齢者

世帯など)、④道路の改良、⑤街灯の設置、⑥若者の就業対策、⑦障がい者の居場所づくり、⑧引きこもり・不登校生の居場所づくり、⑨小児科の診療所、⑩子供の遊び場、

【地域活動】

問6 今後、さまざまな地域の活動に参加する場合、どのような条件が必要となりますか（複数回答）。

順位	区分	人数	割合
1	活動に関する情報提供の充実	225人	55.0%
2	誰もが平等な立場で参加できる条件や雰囲気	207人	50.6%
3	仕事をしながらでも参加し易い曜日・時間帯の配慮	180人	44.0%
4	仕事をしながらでも参加可能な軽度の負担	159人	38.9%
5	特に必要な条件はない	27人	6.6%
6	その他	12人	2.9%



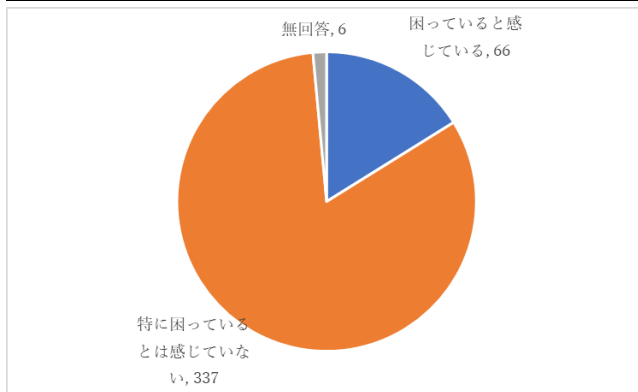
(問6 その他の記述)

①気さくに声掛けし誘う、②活動に共感できること、③堅苦しくない雰囲気、④みんなが少しずつ負担する環境づくり、⑤必要な場合は有償の配慮、⑥若い人の協力、など

【買い物支援】

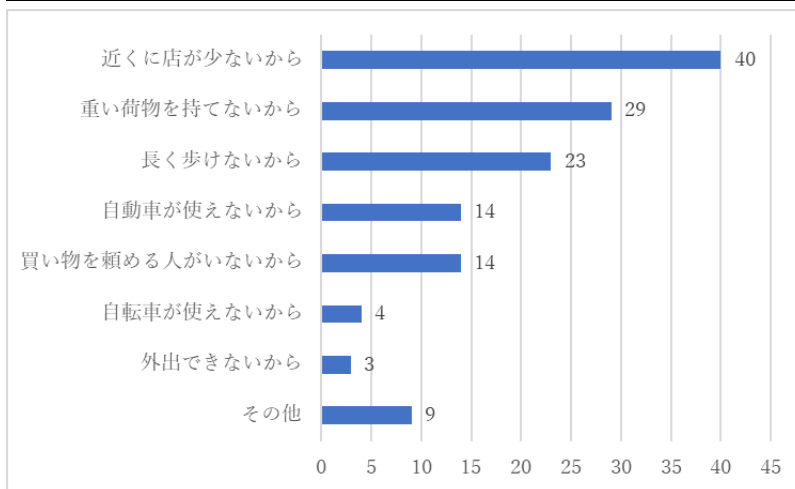
問7 普段、食料品や日用品などの買い物をする際、困っていると感じることはありますか。

区分	人数	割合
困っていると感じている	66人	82.4%
特に困っているとは感じていない	337人	16.1%
無回答	6人	1.5%
合計	409人	100.0%



問8 買い物で困ると感じるのはどのような理由からですか（複数回答）。

順位	区分	人数	割合
1	近くに店が少ないから	40人	60.6%
2	重い荷物を持ってないから	29人	43.9%
3	長くあるけないから	23人	34.8%
4	自動車が使えないから	14人	21.2%
5	買い物を頼める人がいないから	14人	21.2%
6	自転車が使えないから	4人	6.1%
7	外出できないから	3人	4.5%
8	その他	9人	13.6%



(問8 その他の記述)

①必要としている物が店にないため、②魅力的なお店がない、③店が閉まるのが早い、④バイパスと遠野町をつなぐ橋がもう一本ほしい、など

4. 意見・要望

遠野町のまちづくりに関して、「意見」「要望」「アイデア」「夢」などをお聞きしたところ、111人(27.1%)の方の記述がありました。

その要約は、次のとおりです。

【自由記述】

地域の課題として、長期間放置されたり危険な空き家の対策(今後とも増加が見込まれる。例えばシェアハウス化など有効活用)、歩道を含めた道路の改良・充実(歩道と車道の段差解消など)、ゴミ集積箱の改良(ふたが重い、投入口は道路側でなくなど)、ゴミの不法投棄、街路灯・防犯灯の設置、鳥獣被害対策、特にカラスのフンの被害(道路の汚れなど観光面でも影響がある)、などがあげられました。また、そもそも、まちづくりを進めるにあたっては、地域の課題を洗い出すべきとの意見がありました。

まちづくりの行事については、既存事業の精査とスクラップ(春・秋の大掃除週間、町民運動会、河川清掃、各種スポーツ大会など)、若い人達が喜んで参加できる内容や方法の工夫などがあげられました。

自治会活動については、役員のなり手の不足や高齢化(人口減少、会社定年年齢の引き上げなどが影響)への対応、自治会班長制度の見直し(高齢者は体調がすぐれないことがあることや、配布物が多く重いなど)、まつり参加や伝統芸能の伝承対策(参加者を集めるのに苦労している)があげられました。

高齢者対策として、高齢者の居場所の確保と高齢者同士の交流(孤立を防ぐ)、高齢者が気軽に相談できる場所や仕組み(買い物、雪かき、草取りなど不便・困難なことが多い)、免許返納後の買い物・通院対策が必要なことのほか、地域の人と一人暮らし家庭との自然な交流、見守り活動(特に一人暮らし家庭など)、地域の若い人達と高齢者との交流の場が必要なことがあげられました。

また、子ども達を地域で育てることに 대해서는、登下校時の子ども達の見守り

や親子で安心安全に遊べる施設・公園の充実などがあげられました。

まちづくりの夢としては、遠野町内への商業施設の集積（バイパス周辺に偏在している）、SDGsを意識したまちづくり、ポートランド^注のようなまちづくり、宿泊施設の増設、閉鎖店舗シャッターの有効利用（絵を描く、掲示板的使用など）、空き家・空き店舗の活用、寺町通りの観光地化、バリアフリーのまちづくりなどがあげられました。

遠野市政に関することとしては、若者の市内就業先の確保（企業誘致、リモートワーク環境の整備など）、冬期間の除雪の徹底、観光への注力（釜石自動車道の開通による観光客の流れの変化への対応、観光施設の魅力が薄れているなど）、遊休公共施設の有効活用、遠野農業の振興、特産物の発掘などがあげられました。

なお、全般を通じて、住民のボランティア意識の向上、まちづくりの参画者・実践者を増やしていくことが大切などの意見もありました。

今回、初めて意向調査を実施し、「住民の意見を聞く取組は大事」「まさに時宜を得たもの」との意見があったほか、合わせて住民への情報提供はまちづくりの大切なことで「コミュニティ城山の定期発行は地域活動の様子が見えてとてもよい」などの意見がありました。なお、若い世代を含めて幅広く住民の声を聞く必要があるとの意見もありました。

注) ポートランド：アメリカのオレゴン州西北部にあり、コンパクトな都市形態を目指す取組や、住民主体のまちづくりが長年にわたって行われている。先進的なまちづくりを進める都市として、世界中から注目を集めている。

遠野町まちづくり計画策定に向けた住民意向調査

みなさまのご意見をお聞かせください

遠野町まちづくり協議会は、遠野町のまちづくりを進めるため、令和3年4月1日から遠野市より業務委託を受けて遠野地区センターを運営しております。

このたび、遠野町のさまざまな課題やまちづくりの進め方について、遠野町のみなさまのご意見をうかがい、「遠野町まちづくり計画」へ反映させるとともに、今後の住民自治推進に向けた仕組みづくりを検討するため、この意向調査を実施いたします。

調査の実施にあたりまして意向をおうかがいする方々は、遠野町内各自治会の役員・班長のみなさまといたしました。

ご多用のところ、誠に恐縮に存じますが、遠野町のみなさまのご意見を反映したまちづくりを推進するため、どうぞもれなくご回答いただき、貴重なご意見をお寄せいただきますよう、心からお願い申し上げます。

令和3年12月

遠野町まちづくり協議会
会長 松田 克之

この調査は無記名形式で行い、ご回答いただいた調査票から個人が特定されることはありません。また、結果はすべて統計的に処理いたしますので、ご回答いただいたみなさまにご迷惑をおかけすることは一切ございません。調査結果は、この調査の目的以外に使用することはありません。

ご回答済みの調査票は、調査票が入っていた封筒に封入のうえ

令和4年1月15日（土）

までにお住まいの自治会長宅の郵便受けへ投函くださるようお願いいたします。

調査に関してご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

遠野町まちづくり協議会（遠野地区センター）

〒028-0514 遠野市新町1番10号（遠野市民センター内）

電話 0198 (62) 4411 内線 200 FAX 0198 (62) 3302 E-mail tono@tonotv.com

I ご自身についての質問

問1 はじめに、あなたご自身についてうかがいます。

以下の項目についてあてはまるものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

A 性別	1. 男性 2. 女性
B 年齢	1. 20歳代未満 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代 5. 50歳代 6. 60歳代 7. 70歳代 8. 80歳代以上
C 家族構成	1. 単身世帯 2. 夫婦のみの世帯 3. 夫婦と子供世帯 4. その他
D 居住行政区	1. 1区 2. 2区 3. 3区 4. 4区 5. 5区 6. 6区 7. 7区 8. 8区 9. 9区 10. 10区 11. 11区 12. 12区 13. 13区 14. 14区 15. 15区
E 居住年数	1. 生まれてからずっと住んでいる 2. 20年以上 3. 10年以上20年未満 4. 5年以上10年未満 5. 5年未満

II 全般に関する質問

問2 あなたは「遠野地区センター」をご存じですか。あてはまるものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

1. 知っている 2. 知らない

問3 あなたは「遠野町まちづくり協議会（令和2年度までの旧名称：遠野町地域づくり連絡協議会）」をご存じですか。あてはまるものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

1. 知っている 2. 知らない

問4 あなたは「遠野地区センター」を「遠野町まちづくり協議会」が遠野市から業務委託されて運営していることをご存じですか。あてはまるものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

1. 知っている 2. 知らない

問5 今後、ともに支え合い住みよい地域社会をつくるためには、どのような取組が必要と思われますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○印をつけてください。

1. 高齢者の居場所づくり 2. 声掛け・見守り 3. 介護予防・介護
4. 買い物支援 5. 各種送迎 6. 弁当配達
7. 保育一時預かり 8. 学童保育 9. 家事支援
10. 地域道路の簡易的管理 11. 鳥獣被害対策 12. 空き家の維持管理
13. 支障木の除去 14. 住民ボランティア育成 15. 住民同士の交流活動
16. その他（具体的に：)

問6 あなたが今後、さまざまな地域の活動に参加する場合、どのような条件が必要となりますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○印をつけてください。

- | |
|------------------------------|
| 1. 活動に関する情報提供の充実 |
| 2. 誰もが平等な立場で参加できる条件や雰囲気 |
| 3. 仕事をしながらでも参加しやすい曜日や時間帯への配慮 |
| 4. 仕事をしながらでも参加可能な軽度の負担 |
| 5. その他（具体的に： _____) |
| 6. 特に必要な条件はない。 |

問7 あなたが普段、食料品や日用品などの買い物をする際、困っていると感じることはありますか。あてはまるものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

- | |
|--------------------|
| 1. 困っていると感じている |
| 2. 特に困っているとは感じていない |

問8 問7で「1. 困っていると感じている」と回答した方にうかがいます。あなたが買い物で困ると感じるのはどのような理由からですか。あてはまるものをすべて選び、番号に○印をつけてください。

- | | |
|----------------------|------------------|
| 1. 近くに店が少ないから | 2. 長く歩けないから |
| 3. 坂が多いから | 4. 重い荷物を持ってないから |
| 5. 外出できないから | 6. 買物を頼める人がいないから |
| 7. 自転車が使えないから | 8. 自動車が使えないから。 |
| 9. その他（具体的に： _____) | |

以上で質問は終わりです。

Ⅲ ご意見・ご要望

最後に、遠野町のまちづくりに関して、あなたの「意見」、「要望」、「アイデア」、「夢」などがございましたらご自由にご記入ください。

(自由記入欄)

ご協力たいへんありがとうございました。